長者貝（オキナエビス貝）

2014年 秋号

海辺のさんぽ道 No.32

2面のご案内
★イベントのご案内
★ギャラリー情報
★オーシャン暮らし

発行 介護付有料老人ホーム（公社）全国有料老人ホーム協会正会員
「オーシャンプロムナード湘南」
〒251-0037 藤沢市鵠沼海岸2-11-17
TEL 0466-30-5251

湘南ものがたり(25)

「長者貝（ちょうじゃがい）」異聞

郷土史研究家 吉田 克彦

長者貝と呼ばれている大きくて美しい見事な巻貝があるのをご存知でしょうか。和名でオキナエビスと呼ばれるこの貝はシーラカンスのように二億五千万年も昔に栄えた原始的な貝です。栄螺（さざえ）のような蓋は持っておらず、開口部の横に深い切れ込みがあるのも特徴ですが、これは排泄のためだと聞きました。このように見てきますとオキナエビスに比べて栄螺などは可成り進化した巻貝だと言うことが分かります。郵便の四円普通切手でお馴染みのベニオキナエビスもこの貝の一種です。

この貝が通称、長者貝と呼ばれるようになったのは次のような経緯からです。明治六年三月二日イギリスの蒸気船マドラス号で横浜にやって来たドイツ人ヒルゲンドルフ（当時三三才）はお雇い外国人教師として東京医学校（後の東京大学医学部）で数学と博物学を教えました。彼はドレスデン自然科学院の図書館長に就任していた時代にドレスデン工業学校の講師も務め、生物学の講義をしました。その時の学生の中に日本の地質学の父と呼ばれているナウマンが居ました。日本に来たヒルゲンドルフは教師として博物学・植物学・数学・幾何学・ドイツ学・地理学等の講義を行う傍ら、研究者として日本周辺の動物資料の入手に努めました。専門的な採集も行っており、江の島沖の採集では、途中で暴風に出会い、船頭は引っ返そうとしたのにヒルゲンドルフは船頭を説得して見事にホッス貝を手に入れた事もあったとか。不忍池、深川の寺、魚河岸や土産物屋も彼の絶好の収集の場所でした。

ヒルゲンドルフ

ある日、彼は江の島の土産物屋でオキナエビスの貝殻を見つけました。そしてこれを学会に新種として報告しました。しかし、この時すでに西インド諸島で発見された報告が二件出されていて、ヒルゲンドルフの発見は世界で三番目でした。ヒルゲンドルフは初めてオキナエビスを「生きている化石」と呼んでいます。ヒルゲンドルフの報告によって大英博物館自然史部門は生きているオキナエビスに一個一〇〇ドル（当時の邦貨で約一〇〇円）という報奨金を付けて採集を依頼しました。

三浦半島の三崎にある東京大学臨海実験所の採集人であった青木熊吉さんが相模湾でこれを見事に採集して金三〇円也を貰ったとか。当時は三崎から東京までの船賃が一〇銭でした。ですから三〇円といえば家が建つほどの大金だったようで、この貝に「長者貝」の別名が付けられることになりました。それにしても、です。残りはどこに行ってしまったのでしょうか？

ところでヒルゲンドルフは日本での博物学の講義の中でダーウィンの進化論にも触れています。そのことは受講していた森鴎外のノートから分かったもので、ヒルゲンドルフが日本に初めて進化論を紹介したことになります。ちなみにモースが日本で進化論の講義を本格的に行ったのは明治一〇年以降ですから、モースより四年も前の出来事になります。

真鶴岬の貝類博物館に行きますと数十種類のオキナエビス貝が見事に展示されています。江の島のお土産店で今も見受けられますが一個数万円から数十万円もします。

ともあれ、今は湘南の海では魚も貝もあまり捕れなくなりましたが、かっての相模湾は多種多様な生命を豊かに育む世界に知られた「豊穣の海」だったのですね。

（参考書：地峡博物館「フランツ・ヒルゲンドルフ展」冊子一九九七）

湘南の地域医療Dr紹介 ⑥

医療法人 篠原湘南クリニック
理事長 篠原裕希先生

篠原先生

クローバーホスピタル
☎ 0466－22－7111
クローバークリニック
☎ 0466－22－5110

「生老病死」

日本は人口減少の時代に突入した。「高齢化」と「少子化」がその原因である。「高齢化社会」とは、言いかえれば「多死の時代」つまり多くの人たちが亡くなるということである。私は今「在宅医療」に多くかかわっている。在宅医療とは通院が困難となった方への自宅での療養のお手伝いである。その中でかなり大きなウェイトを占めるのが「みとり」だ。

医者になって40年近くなるが、前半部分までは、人の死について真正面から考えたことがなかった。もちろん祖父母の老衰死、中学時代の同級生の不慮の事故死等はあったがどこかで醒めていた。

自分の医療人生の中で転機となったある出来事に出会った。1997年晩夏のこと、90歳超の男性B氏は、開業当初からの患者さんで、わがまま頑固。腸閉塞で有床診療所であったわが医院に入院を繰り返していた。ある時は満床で、他院を紹介しようとしたが拒否。テコでも動かないのでやむなく自室のソファベッドを提供した。6回目の入院の後、自宅療養しておられたある日、気になって往診を兼ねて訪問した。やや声が小さかったが普通に受け答え可能であった。別室で奥様と状況を話して、帰る時にもう一度顔を見ておこうと戻ったら、その時には安楽椅子の上で亡くなっていた。その間5分位であった。見事な死に様であった。私は体が震えるような感動を覚え、涙が止まらなかったのを今でもはっきりと覚えている。奥様も泣き笑いであった。

いま日本人の死に場所は8割強が病院、自宅は2割弱である。ろうそくの灯が消えるような死は、1割以下であろう。「みとり」に直面する際、常にB氏のことを念頭に置いて行動しているつもりだが、いまだ力及ばずである。

タイトルの「生老病死」の本来の意味は、人間には生まれること、老いること、病むこと、死ぬことの4つの苦があり、それらは免れることはできないということである。「最後は打ち上げ花火のようにパッと死にたい」という方が多いが、その場合、本人はいいだろう。しかし、残された家族は大変だ。特に有価証券などを持つ方の相続ならなおさらだ。逆にすべてを告知されたがん死においては、自分の人生に自分の力で幕を引くことも可能である。

「生老病死」には他にも色々な解釈があるようだが、私個人としては次の解釈に共感する。人は生まれて最後は死ぬ、その間老いて死ぬか病んで死ぬかは選択できない。避けられない死であれば、今を精いっぱい生きるということであろう。

歳時記

十月

7日㈫★**初亥祭**（藤沢市江の島／江島神社）
午前11時より。午後3時頃より琴献奏祭。

12日㈰★**お十夜**（鎌倉市材木座／光明寺）
午後3時より15日午前7時の法要まで。

18日㈯★**ふじさわ江の島花火大会**（藤沢市片瀬海岸西浜）
午後6時より6時45分まで。雨天・荒天の場合は翌日19日㈰に順延。両日とも実施できない場合は中止。

31日㈮★**江ノフェス 湘南キャンドル**（藤沢市江の島／サムエル・コッキング苑）
11月9日㈰まで。午後5時より8時まで。
※江の島サムエル・コッキング苑、シーキャンドルの最終入場は午後7時30分まで。

十一月

1日㈯★**宝物風入れ**（鎌倉市山ノ内／円覚寺・建長寺）
3日㈪㈷まで。午前9時より午後4時（最終日は3時30分）まで。円覚寺では舎利殿の特別公開も同時に行われます。

8日㈯★**写真供養感謝祭**（鎌倉市山ノ内／浄智寺）
午前11時より午後4時（受付終了は3時30分）までお焚き上げ。雨天決行。

22日㈯★**紅葉ライトアップ**（鎌倉市長谷／長谷寺）
12月7日㈰まで。平日…日没～午後6時。土・日・祝日…日没～午後6時30分。

（行事は都合により変更になることがあります）

今回の一枚

花火　Photo by Akiko Mita

次の「ふじさわ江ノ島花火」
10月18日（土）

ギャラリー情報

「江ノ電回顧展」

日時　9 月 15 日～ 11 月 16 日　10:00 ～ 17:00　無休
会場　オーシャンプロムナード湘南・ギャラリー　入場無料

江ノ電の懐かしい写真、江ノ電カレンダー第一号、故田口雅巳氏の江ノ電原画、そして精密な模型を展示します。

江ノ電開業時の 1 号車・大正時代の 18 号車・昭和初期の 102 号車・最初の連接車 301 号など 22 編成。江ノ電ファンのみならず必見の展示会です。

七里ヶ浜を快走する江ノ電タンコロ

協力：代田義春氏・江ノ電沿線新聞社・㈱エンドウ

イベントのご案内

第 33 回　プロムナードコンサート

懐かしのアルゼンチンタンゴ

演奏：古橋ユキ・タンゴトリオ

★日時　10 月 25 日㊏午後 2 時開演
★会場　オーシャンプロムナード湘南 ダイニングルーム
★曲目　ラ・クンパルシータ
インスピ　ラシオン
7 月 9 日／チケ／碧空
ジェラシー／タンゲーラ
黒き汝が瞳／ラ・プニャラーダ
…他
★演奏　古橋 ユキ（バイオリン）
（バンドリーダー／編曲）
仁詩（バンドネオン）
深町優衣（ピアノ）
★会費　2、500 円
（ソフトドリンク付）
★主催　オーシャンプロムナード湘南
江ノ電沿線新聞社
◇お申込み
オーシャンプロムナード湘南
☎ 0466-30-5251

オーシャンのこだわり①

食事へのこだわり

館長　三田等子

オーシャンのお食事の基本は「家庭の味」です。外食が続いたり、旅行に参りますと早く家に帰り、何にもなくても「家ごはん」が食べたいと思われたことが皆様もおありかと思います。まさしくこの「家ごはん」を目指しております。

現在は館長を務めておりますが、平成12年にオープンし、調理師の資格を持っていたので1年間は皆様のお食事を作っておりました。今、メニューの構成や行事食等に関わっているのは、この1年間の経験があるからだと思います。

私自身は大変食いしん坊ですが美食家ではありません。調理師の資格は料理好きが高じて取得はいたしましたが、プロを目指したのではありません。家庭の味が最高だと思っております。

指南書として時々辻嘉一氏の古い料理本を読み返しています。何十年も前の料理や器が斬新で洗練されており現代においても色あせていない点に感動しております。

当社会長の三田の祖父も日本橋人形町「濱田家」を創業し現在に至っておりますが、その店の味も何度か食する機会もあり、今の食事へのこだわりに繋がっていると思います。

今後もホームのお食事が満足いただけるよう厨房職員と心を合わせ目指す「家ごはん」をお届けします。

「白身魚の野菜あんかけ」

オーシャン暮らし⑫

入居者とともに時を重ねて②

看護課課長　原　佐知子

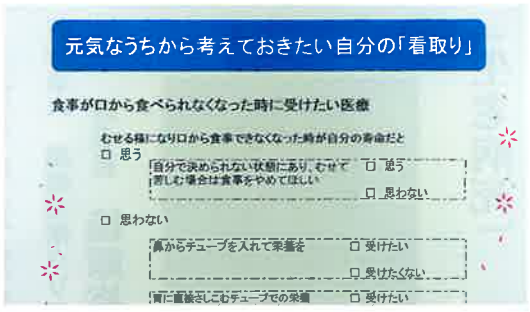
『湘南の我が家』を目指す次の課題は「安心」の提供で、緊急時に必要な入居者情報をすぐ取り出せる仕組み作りでした。

夜間、看護師はオンコール体制で待機、初動で各所に連絡するのは夜勤介護職員です。慌てず患者の情報を正しく伝える、その為に既存情報を更に詳しく見直そうと、改めて「入居者を知る」という意気込みで自立者全員（当時は殆どが自立者）と個別面談を数カ月かけ実施しました。

内容は生活歴・職歴・病歴・好嫌・今からやりたい事・介護への思いや不安・延命治療・看取りの希望など多岐に亘ります。目的は他にもあり、将来病気や認知症で思いを伝えられなくなった方の「最期までその方らしく」を守る為には知っておかなければならないという事です。しかし趣旨を説明しても「元気だし、個人情報だから嫌」と面談に否定的な方も数名おられました。それでも逃げずに真摯に向き合い理解を深め、その内容は「基本情報シート」として形になり、全居室の電話横に設置、全職員が緊急時に適切な行動が取れる仕組となりました。

新入居者は事前情報で作成し入居当日から設置、1年以内に面談実施し内容更新、又提携医の篠原Drの協力を得て終末医療に特化した個別の「看取りシート」の作成にも現在挑んでいます。

若輩者を相手に生立ち・悩み・希望・死生観等を語って下さった事に感謝し、「最期までその方らしく」を実現できるよう、今後も入居者の思いに寄り添ってまいります。



「看取りシートの一部」

「おーしゃんぷろむなーど通信」発行

介護付有料老人ホーム　オーシャンプロムナード湘南

自立から介護・お看取りまでの一貫したサービス
入居資格は 60 歳から。自立・要支援・要介護の方も入居出来ます。

ホーム外観
立地は鵠沼海岸の閑静な住宅街

★一般居室 45 ㎡～ 68 ㎡のマンションタイプ 45 室。
★入居したお部屋で介護サービスが受けられます。
★看護師がお一人おひとりの適切な健康管理をいたします。

リニューアル後の
ユニットケア・リビング

★同一敷地内の
認知症専用・6 名様限定
ユニットケア・リニューアル
8 月に完成しました！

★一般居室にご入居され、もしも認知症になられた場合に、常にスタッフがそばにいる 6 名様限定の介護居室へご希望で移り住むことができます。
★入居一時金等はお問い合わせください。
★見学・入居相談受付け中

★すべてのお問い合せお申込みは⬇
☎ 0466-30-5251
オーシャンプロムナード湘南
〒 251-0037　藤沢市鵠沼海岸 2 丁目 11 番 17 号
小田急線「鵠沼海岸」から徒歩 6 分

★不必要な勧誘やＤＭは致しませんので、安心してお問い合わせください。
★ホームの日々の様子をホームページ・ブログで紹介しております。
オーシャンプロムナード湘南　検索